

3類型	鉱工業品	通巻番号	3-25-220
地域資源名	おかや絹	認定日	平成26年2月3日
地域	長野県岡谷市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名： 特殊なシルク糸のオーダーメイド生産・販売とこれを活用した 自社ブランド絹製品の開発

会社名：株式会社 宮坂製糸所
 連絡先：TEL：0266-22-3116
 FAX：0266-24-3626

所在地：長野県岡谷市東銀座2-13-28
 H P：http://www.lcv.ne.jp/~msilkpro/

事業概要(新たな活用の視点)

現在、国内の製糸工場は当工場を含めて4工場しかない。その中で、当工場は様々な生糸生産技術が集約され、特殊なシルク糸を生産することができる日本で唯一の工場である。製糸工場はこれまで問屋や商社などの卸業者を主な取引先としており、機織り工場、小規模な工房や個人作家らの要望に応じた小ロットの生産・直販は少なかった。

本事業では、地域産業資源であるおかや絹の生産技術を活かして、特殊なシルク糸、シルク素材の小ロットオーダーメイドの生産、販売と、自社ブランドの絹製品の開発、販売を行うものである。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

国産の絹製品づくりは、一時の大量生産型から品質やコンセプトにこだわり、付加価値をつける少量生産へ転換してきており、当工場の生産体制が求められる。高付加価値の絹製品の素材として提案、提供し、他で流通している製品との差別化を図ることができる。

◆市場性

国内の絹市場は生糸換算で約10,000t、550億円と想定される。生糸の主要生産国である中国は、近年、産業構造の変化や為替の変動により、生糸価格が高騰しているため、国産生糸に高品質等の付加価値をつけることで需要を拡大していくことは可能である。

◆販路

岡谷新蚕糸博物館のミュージアムショップや地元の高速道路サービスエリア等での販売、全国の織工房へ直販する。絹の壁紙等インテリアの素材となるシルク糸、極薄ストール用の極細シルク糸の本格生産により製造元へ販売する。インターネットによる受注生産・販売も目指す。

地域資源における関係事業者との連携

- ◆地元JAと連携し、原料を確保するとともに、売上に貢献する。
- ◆地元機械メーカーと共同で特殊なシルク糸の本格生産を目指す。
- ◆岡谷絹工房と共同して、自社ブランドの絹製品を開発・販売する。
- ◆新蚕糸博物館と連携し、体験学習の充実と情報発信に努める。



【おかや絹マフラー】



【上：極太生糸、下：極細生糸】